

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

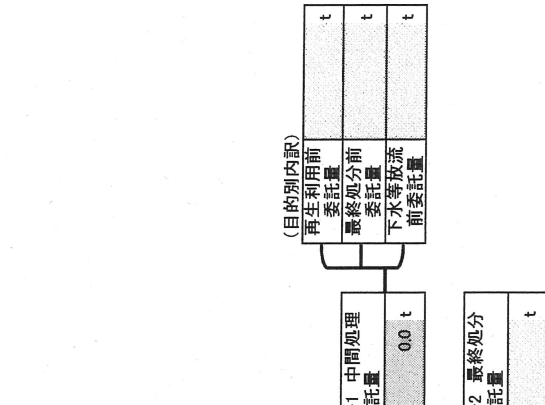
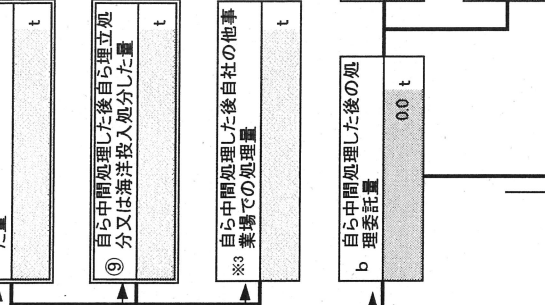
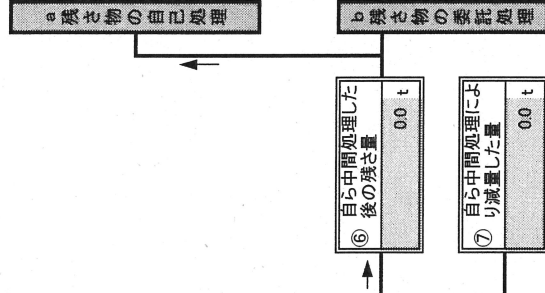
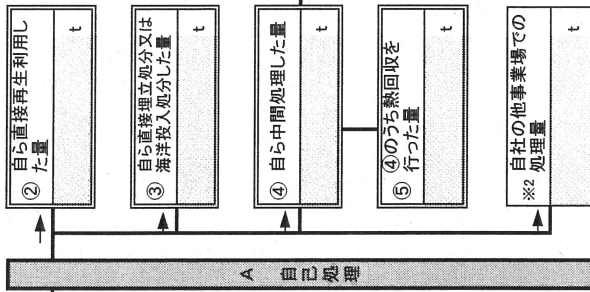
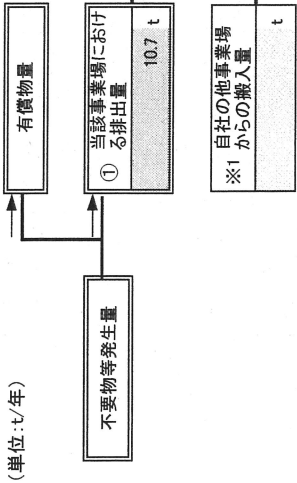
別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物の種類
ス、金属くず

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)



項目	令和3年度 目標値	令和3年度 実績値
① 排出量	11.1 t	10.7 t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
⑨+⑩ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑪ 全処理委託量	11.1 t	10.7 t
⑫ 優良認定処理業者への処理委託量	11.1 t	10.7 t
⑬ 再生利用業者への処理委託量	11.1 t	10.7 t
⑭ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑮ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

該当する欄に○印を記入してください。
3-2 法定 ○ 自主

事業場名称： 独立行政法人国立印刷局小田原工場

- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 汚油
 - エ. 廃酸
 - オ. 廃アルカリ
 - カ. 廃プラスチック類
 - キ. 繊維くず
 - ク. 金属くず
 - ク. 鉄くず
 - ケ. 繊維くず
 - コ. 動物性残渣
 - サ. 動物系固形不要物
 - シ. ゴムくず
 - ス. 金属くず
 - セ. 廃プラスチック類
 - ソ. 燃え殻
 - タ. 燃え殻
 - チ. 汚泥
 - ツ. 汚油
 - テ. 廃酸
 - ト. 廃アルカリ
- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- リ. 鉱さい
 - ル. がれき類
 - ロ. 動物のふん尿
 - リ. 動物の死体
 - ロ. はいしん
 - リ. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

別紙処理フロー

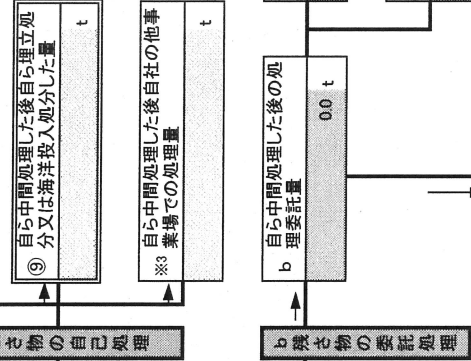
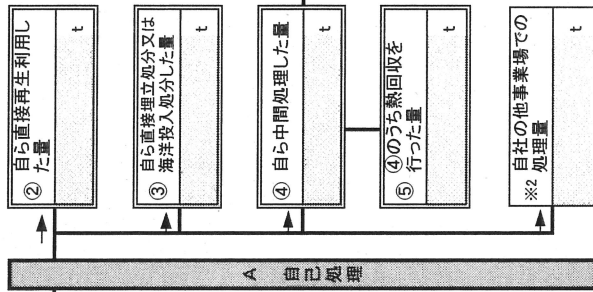
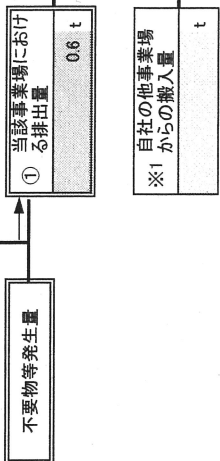
令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

プロードに記載した産業廃棄物の種類

セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)



項目	令和3年度 目標値	令和3年度 実績値
① 排出量	0.4 t	0.6 t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
⑨+⑩ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	0.4 t	0.6 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右側フローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

該当する欄に○印を記入してください。
3-2 法定 自主

事業場名称: 独立行政法人国立印刷局小田原工場

再生利用前委託量	t
最終処分前委託量	t
下水等放流前委託量	t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0.0 t
-------------------	-------

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	t
--------------------	---

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
-------------------------------	---

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	0.6 t
---------------------	-------

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	t
---------------------	---

再生利用前委託量	t
最終処分前委託量	0.6 t
下水等放流前委託量	t

中間処理委託量	0.6 t
最終処分委託量	t

- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 紙くず
 - カ. 繊維くず
 - ク. 動物性残さ
 - ケ. 動物性残渣
 - コ. 動物系固形不要物
 - サ. ゴムくず
 - シ. 金属くず
 - ス. 廃プラスチック類
 - セ. 廃ガラス
 - ソ. 廃セラミクス
 - タ. 廃ガラス
 - チ. 廃プラスチック類
 - ツ. 廃プラスチック類
 - テ. 廃プラスチック類
 - ト. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

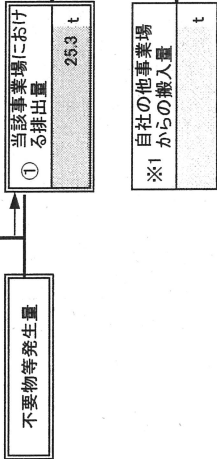
別紙処理フロー

令和3年度に発生した産業廃棄物ごとの量と処理計画の実施結果

フローに記載した産業廃棄物、混合廃棄物その他の種類

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)

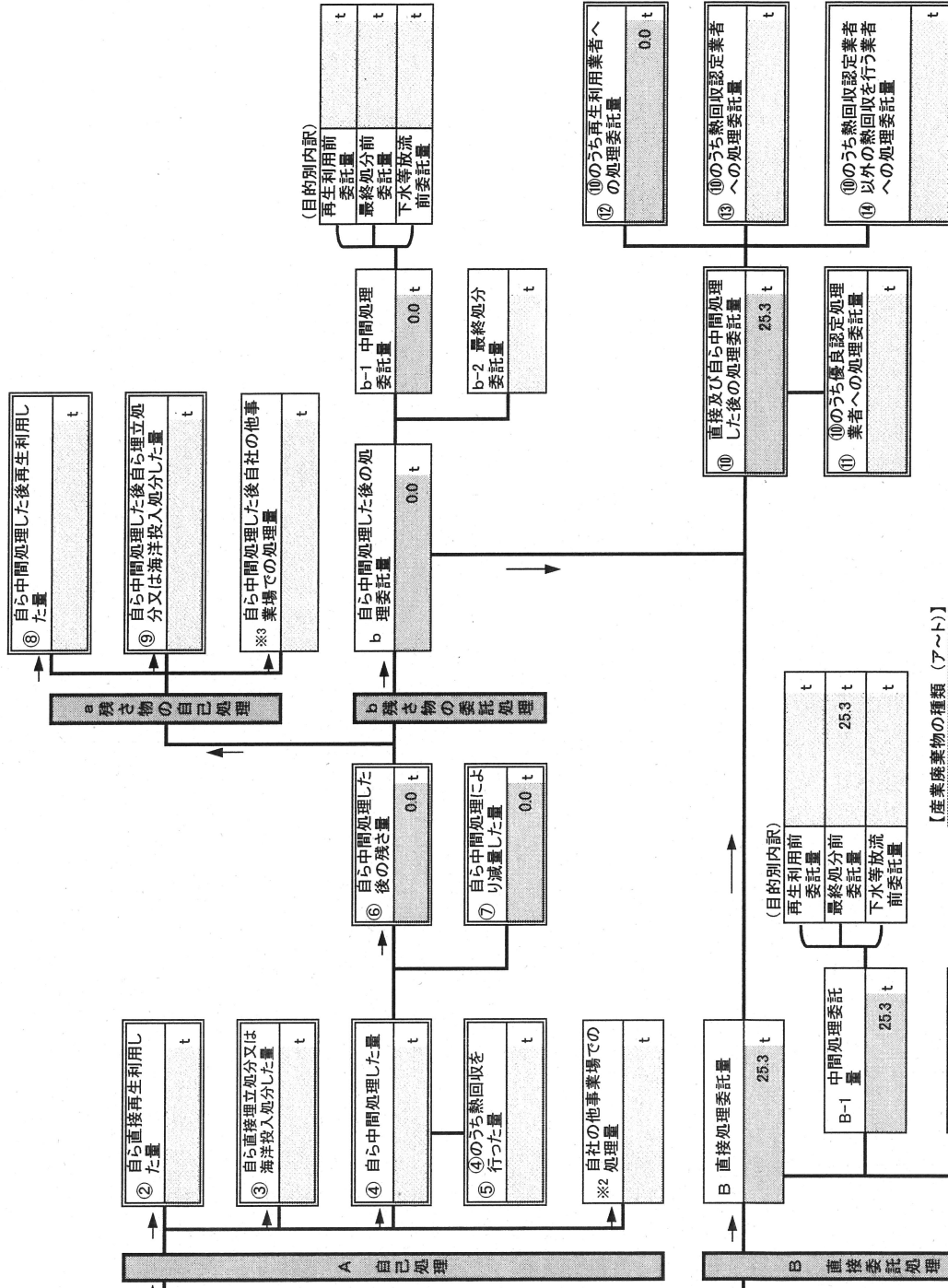


注) 右上のフローには、令和3年度の実績値を記載してください。下表の中央列には、令和3年度目標値を記載してください。下表の右列は、右上フローに記載された令和3年度実績値が自動的に計算されます。

項目	令和3年度 目標値	令和3年度 実績値
① 排出量	25.3 t	25.3 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t	0.0 t
⑨+⑩ 自ら埋立処分又は海洋投入を行った量	0.0 t	0.0 t
⑩ 全処理委託量	25.3 t	25.3 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑫ 再生利用者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t	0.0 t

該当する欄に○印を記入してください。
3-2 法定 自主

事業場名称 : 独立行政法人国立印刷局小田原工場



- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
 - イ. 汚泥
 - ウ. 廃油
 - エ. 廃酸
 - オ. 廃アルカリ
 - カ. 廃プラスチック類
 - キ. 紙くず
 - ク. 繊維くず
 - コ. 動物性残渣
 - サ. 動物系固形不要物
 - シ. ゴムくず
 - ス. 金属くず
 - セ. ガラス・セラミックス類
 - ソ. 陶磁器くず
 - タ. 雑さ
 - チ. 動物のふん尿
 - テ. 動物の死体
 - ト. ばいじん
 - ト. 混合廃棄物その他